

# 7月の星空まっぷ

〔7月中旬、午後8時頃に見える星空〕

コロナ禍からの開放感が、人々の意識にはつきりと感じられるようになったのう。ヤキモキして地上を見ていた星たちもホッとしておることじやろう。さて、夏本番の星たちに会いに出かけよう！

はーい。ホミリー、夏がダ〜イ好き！！夏の星空には天の川があるし七夕祭りもあるし、楽しいこといっぱいありそう！



## 天の川に輝く

### 夏の大三角を見つけよう！

7月7日は、みんなが知っている七夕の日、各地で賑やかに七夕祭りが開催されることじやろう。

では、その七夕祭りに登場する主役の星たち、今頃どこに輝いているだろうか？

1年に1度しか会えないと言われている織姫とひこ星、さあ、その2人が再会できることを願って、夏の星空に探しに行こう！では、東の空に注目しよう。3つの明るい星が見つかる(全部1等星)。この3つの星を結べば、これが夏の大三角。

こと座のベガが織姫星、わし座のアルタイルが彦星じや。もう一つの明るい星は、はくちょう座のデネブ。2人を取り持つように天の川に大きく羽を広げる白鳥の尻尾に輝いている。どうじや、七夕の星たちを見つけたかな？そして七夕祭りの定番、短冊に願いを書こう！

## 対

### 〔黄道〕

天空の星座のあいだを移動する太陽の見かけ上の通り道

## N7F

＝3つの七夕＝  
新暦の七夕 7月7日  
旧暦の七夕 (伝統的七夕) 今年8月22日  
月遅れの七夕 8月7日

カシオペア座

天の川

北極星

こぐま座

北斗七星

おりひめ星

春の大三角

ひこ星

アルタイル

アルクトゥルス

ハルクレス座

わし座

ハビ座(尾)

ハビつかい座

アークトゥス

おとめ座

スピカ

てんびん座

アンタレス

さそり座

## 南S

- 1等星以上
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下

2023.7

星爺(ほしじい)

## 夜空に流れる天の川…?

### 「いったい何者じや!!」

東の空に南北に流れる天の川。南の地平線に近づくと天の川の幅が広く、明るさが増していることに気付く。

天の川は、天の川銀河あるいは銀河系とも呼ばれる星の大集団で、地球や太陽系もその一員。

その天の川銀河(銀河系)が、地球をグルッと帯状に取巻いており、それが我々の目に「天の川」として見えておるんじや。そして、今見えている星(恒星)たちもみな地球に近いところにある星たちで、実はこれらも、天の川銀河の中の星たちなんじやよ!

### 流れ星を見よう!

今月は、2つの流星群が姿を見せてくれる。みずがめ座δ(デルタ)南・北流星群とやぎ座α(アルファ)流星群だ。

極大日は、どちらも7月30日前後だが、どちらも息の長い流星群で、7月中旬から8月中旬にかけて出現する。上弦(の月)後の月明かりがあるが、しっかりと見上げて流れ星観察に挑戦してみよう! (出現期間:7月10日頃~8月25日頃)

### 【星空まっぷの見方】

南の星空を見上げる時は「南」を手元に、北を見る時はまっぷをぐるっと回して「北」を、同様に東の空は「東」、西の空は「西」を手元にもってきて、頭の上に掲げて見上げてね!

南の星空を見上げる時は「南」を手元に、北を見る時はまっぷをぐるっと回して「北」を、同様に東の空は「東」、西の空は「西」を手元にもってきて、頭の上に掲げて見上げてね!

南の星空を見上げる時は「南」を手元に、北を見る時はまっぷをぐるっと回して「北」を、同様に東の空は「東」、西の空は「西」を手元にもってきて、頭の上に掲げて見上げてね!

南の星空を見上げる時は「南」を手元に、北を見る時はまっぷをぐるっと回して「北」を、同様に東の空は「東」、西の空は「西」を手元にもってきて、頭の上に掲げて見上げてね!

南の星空を見上げる時は「南」を手元に、北を見る時はまっぷをぐるっと回して「北」を、同様に東の空は「東」、西の空は「西」を手元にもってきて、頭の上に掲げて見上げてね!

